

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌 フォーラムプレス

FORUM PRESS

89.
12-1.
18-19

春 日 井 の 文 化 を つ む ぐ



すぐそこに
別世界

「歌うと、お腹がへるのよ、やっぱり。だから、身体が資本！」

春日井には、子どもからママさん、シニアまで、歌う団体がたくさんあります。発表する場も人もたくさん。これはすごいことだと思う。



あの人と、春日井と

春日井児童合唱団

奥村艶子

TSUYAKO Okumura

1945年、熊本県生まれ。群馬・青森・福島・山形・長野で幼少から中学生までを過ごす。小学4年生の時、NHK鶴岡放送局の児童合唱団に参加したことが、合唱との出会いになる。16歳から愛知県在住。1968年～91年まで、小中学校の教諭として、春日井市で子どもたちに音楽を教える。退職後は、事務局として春日井児童合唱団を支えている。

とっておきのクリスマスコンサート2018

12/23@17:30～

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム

詳細情報は、裏表紙で Ticket Guide

今年で設立28年目を迎える春日井児童合唱団。現在、小学生から高校生まで73人が活動している合唱団を、四半世紀にわたって裏側から支え続けてきたのが、奥村艶子さんだ。「連絡調整や事務手続きなど、走り回るのは全部やります。子どもたちや指揮者、伴奏者には、練習に没頭してもらいたいから」活動が続ける原動力を聞くと「合唱が好きなの」とひとこと。「合唱の醍醐味は、みんなで一つのものを作り上げること。一人ひとりが“ヒーロー”なんです。お友達の声をよく聴き、自分の身体から発した歌声で、心にぐっとくるハーモニーを生み出す。そこに、やり遂げたという達成感が生まれます。演奏会の後、涙をぼろぼろ流して感激している子どももいるんですよ」

750人以上の卒業生を送り出してきた合唱団からは、新たなつながりも生まれている。「音楽に関わる仕事をしたり、OB合唱団を作って自分の子どもと一緒に歌ったり、劇団を立ち上げたり…。子どもたちの成長を見ると、お世話できてよかったって思うんです」

毎年恒例のクリスマスコンサートは「寒い冬に心が温くなる」と大好評。「インフルエンザにならない限り絶対出る!と子どもたちが楽しみにしています。寸劇や独唱など、一人ひとり見せ場があります。その一生懸命な姿を見てください」実は奥村さん自身、児童合唱団の出身。小学4年生の時、山形県鶴岡市の合唱団で歌の楽しさを知り、中・高・大と合唱部に所属。教師になってからは、合唱の指導に携わってきた。「合唱から離れられないの(笑)。今は声があまり出ないから、心で子どもたちと一緒に歌っています。大人になっても、歌を愛する人でいてくれたら嬉しいです」

テキスト・写真＝鈴木史子

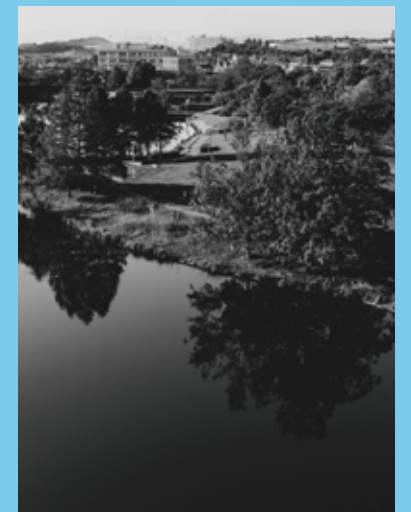
CONTENTS

12	11	10	09	08	06	05	04	02	01
インフォメーション	校歌は地域をうたう vol.37 愛知県立春日井工業高等学校	提携ショップ「リルカフェ&キッチン」	わたしレポート「伝統芸能の魅力発見！」 「柳家小三治独演会」	このマンガを読め! vol.28 「輝くおばあちゃん」を描いたマンガ	「かすがい日曜シネマ」の映画＋α	人形劇フェスティバルを支える「中部大学すくすく隊」	7校250人が作る「吹奏楽フェスティバル」	ああの時に出会った私たち もう、写真に夢中!	あの人と、春日井と「春日井児童合唱団 奥村艶子」

写真家の眼

N°016

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちよつと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover

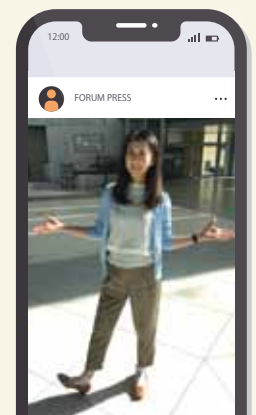
PHOTO wacamera

初めて踏み入れる春日井の街を見ながら、落合公園に行き、散策して撮影しました。街の中心地に近いながらも自然豊かで開放的、かつ遊び心のあるこの公園が、年齢を問わず市民の皆様の憩いの場となっていることをファインダーを通して感じられました。近くにお住まいですと、行くチャンスのない市民の皆様もいらっしゃるかと思いますが、四季を感じられる素敵な場所だと思いました。落合公園を通じて、春日井市の温かさを感じた気がします。

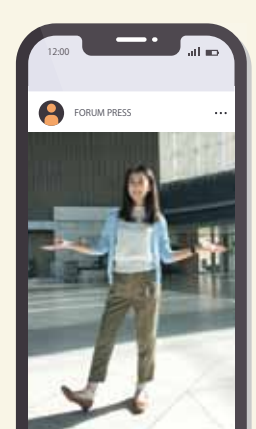
発行＝公益財団法人かすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集＝公益財団法人かすがい市民文化財団
制作＝211design-meme- Art Director＝鷹巣由佳

和民さんに聞いた、
ちょっと使える
「スマホ撮影」のコツ

スマホで全身を撮ると、スタイルが悪く写ってしまうことがあります。スマホのカメラは、四方に歪みが出やすい「広角レンズ」。頭の高さにカメラを構えると、頭が大きく見えてしまうのです。しゃがんで、腰のあたりにカメラを構えるだけで、ぐっと足長に見えますよ！



すこし頭でっかちに…



嬉しい足長効果に♪

西本喜美子さんの新作も展示します!!
あの時決まった写真展

12/14(金)~24(月)休
10:00~17:00
(12/17(月)休館、最終日は16:00まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー
入場無料

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**

「心動かされるもの」
を見つめる
見つけたものを
大切に撮る



カメラを手に外へ出る
近所をお散歩する

お散歩カメラ

やってみよう！



写真表現は自由です。
カメラは最も身近にある
「発見」の道具です。いろん
なモノを自分の好きな角度
からのぞいてみる。そう、別
世界との出会いの瞬間です。
今まで見過ごしていたモノた
ちが、すべて宝石のように輝
いて見えます。そして、自分
の気持ちが光った瞬間に
シャッターを押す。
ただそれだけで、いいのです。
講師：西本和民

写真は上手くなければ感動させられな
いと思っていました。自分の感覚を大
切に撮ればいいと教わり、写真に親
近感がわきました。

写真を撮ることで、人の気持ちを動か
せたらすてきですね。何を撮ろうかな？
と今から楽しみ。スマホのカメラにも挑
戦したいです。目指すは喜美子さん！



写真講座参加者
工藤遼太郎さん



写真講座参加者
工藤進太郎さん



写真講座参加者
香川朝子さん

被写体との出会いが
「キュン」とさせる写真を撮る

「どんなものでも写真になる！」が、和民さんのモットー。身近な場所からこそ、被写体はたくさんあるとい
います。和民さんが講座で紹介したのが、お散歩カメ
ラ。カメラを持って身近な場所を散歩し、心が動く
ものを見つめます。植物やドングリ、壁のひび割れ、
なんでもいいのです。「いい写真を撮るポイントはい
ろいろなものと出合っ、何かを感じることに。写真に
は自分の「感じ方」が表れます。喜美子さんは、落ち
葉を「かわいい」と思って撮るから、かわいい写真にな
ります」。被写体に対する素直な感動を大切にする
ことで、観る人に、伝わる「写真になるのだそう。
参加者のみなさんも、文化フォーラム春日井のま
わりで、お散歩カメラに挑戦。普段は素通りしてしま
うような場所を、じっくり観察してシャッターを切り
ます。「難しい」という声に「最初はうまく撮れなく
ても当たり前。まずは楽しませよう。遊び心がなく
ないものはできません！」と和民さん。写真展に、
どんな瞬間が集まるのか、乞うご期待！



目指せ第2のキミちゃん！

“あの時”出会った私たち
もう、写真に夢中！

西本和民さんと作る「あの時決まった写真展」



写真は頭で撮る！
目からウロコの1日限定写真講座
2018/9/17@文化フォーラム春日井・会議室



講座では、身近なものを使って、理想の“光”を作り出す
技もレクチャーしていただきました。

ここにいるみんなで写真展をやるう
その一言がはじまりでした

見た瞬間、思わずニッコリ。自分自身や身近な物を
被写体に、心をぐっとつかむ写真を撮る90歳のアマ
チュア写真家・西本喜美子さん（愛称キミちゃん）。
2018年5月に文化フォーラム春日井で開催し
た個展は、来場者3598人と大盛況でした。
会期中に開催したトークイベントのこと。喜美
子さんの写真の先生である、ご長男の和民さんが
「喜美子さんがずっと写真を撮り続けているのは、写真
を通して出会った仲間がいるから。今日、このトー
クショーに偶然集まった僕たちも一期一会。みんな
で写真展をやりたい！」と声をかけたのです。
これがきっかけで、和民さんと市民の皆さんとの写
真展を開催することが、急ぎょ決定！写真展を開く
には、まず写真の撮り方から…ということで、9月17
日、和民さんによる写真講座を開催しました。

写真展の会期中のひとコマ。自分の作品の前で
同じポーズをするキミちゃんをパチリ★



西本喜美子写真展
「みんなで遊ば、楽しかよ！」より
2018/5/30~6/10@文化フォーラム春日井・ギャラリー



お兄さん、お姉さんといっしょに遊ぼう！ 人形劇フェスティバルを支える「中部大学すくすく隊」

遊びを通して、子育ての力に
学生たちで賑わう中部大学の大学祭に、ベビーカーが並ぶ一角がありました。そこは、子育て支援のボランティア団体「子育てすくすく育て隊」のブース。幼稚園教諭や保育士を目指す学生たちが、乳幼児に向けたイベントを行っていました。会場内には、段ボールやビニール袋など、身近なものから作られた遊び道具がずらり！

「子どもたちは、自分からやりたい！と思った時に遊びます。好きな場所で自由に遊べるように、体を動かすゲーム、工作コーナー、観て楽しむ遊びや人形劇など、多様な遊びの環境を学生たちが考えているんです」と顧問の千田先生。

すくすく隊は、3年前から「かすがい人形劇フェスティバル」の幕間や工作コーナーにも参加し、子どもたちから大人気です。今年披露する予定のペープサート（紙の人形劇）は大学祭で子どもたちの反応を見て、何度も作り直すのだとか。本番が楽しみです！



総勢55名が活動しているすくすく隊。ハロウィンの翌々日ということで、学生たちは仮装をして子どもたちをお出迎え。

子どもたちの「分身」を大切に
すくすく隊は、学内だけでなく「かすがいげんきっ子センター」などの子育て支援施設でも活動しています。年齢も家庭環境も異なる子どもたちと関わることは、学生たちにとって、将来に向けた大きな経験値になっています。

妹や年下のいとこと接する中で、子どもが好きになったというサブリーダーの水野歩実さんは、2年間の活動を通して、気づいたことがあるといいます。

「子どもたちが表現することって、全部その子の「分身」だと思っんです。絵も工作も、その子そのものだから、簡単に大人目線で、こっぴどいしたほうがいいよとは言えません。今日、ペープサートを観てくれた子が、あつ、トナカイだ！って声を出してくれました。その一言も、その子の表現で、分身です。それを大切に受け止めたんです」

子どもたち一人ひとりと真摯に向き合う保育学生が、今年も人形劇フェスティバルを盛り上げます。

すくすく隊は幕間でペープサートを披露！
「作ってあそぼうコーナー」にも登場します。

21th かすがい人形劇フェスティバル
12/9 @ 10:00~14:00
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、交流アトリウム

【無料】作って遊ぼうコーナー（工作・折り紙）
12:00~13:50
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム
※「マーガレット一家」による紙芝居もあり

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**



風船が割れたときは、子どもたちの楽しい気分を壊さないように、みんなで「ハッピーハロウィン！」と声をかけます。



保育者を目指す本庄谷晴海さんと瀧澤俊太さん。「男性だからこそ、子どもたちにしてあげられることを追求したいです」



「子どもたちの発達段階によって接し方を変えています」落ち着いた対応に、子どもたちはリラックスした表情です。



高校生たちの「いま」が鳴り響く。 7校250人が作る「吹奏楽フェスティバル」

今年で26回目を迎える「春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル」は、市内7つの高校が一緒に企画から演奏まで行う、全国的にも珍しい演奏会です。各校から集まった「実行委員会」のメンバーに、部活動の様子や演奏会への意気込みを聞きました。

春日井高校 影山慎太さん（2年）
橋本誠さん（2年）
明るい雰囲気、楽しい部です。友達の携帯電話で勝手に記念撮影するのが流行っています（笑）。吹奏楽は、ハーモニーが決まった時の感覚が最高！今年の吹フェスは、広いステージならではのダンスに注目ください。

春日井商業高校 中原拓士さん（2年）
菅野紗江さん（2年）
合言葉は「来年度こそ新入部員30人！」。数は少ないですが、個性豊かなメンバーが自分たちにしかない演奏を目指しています。色んな人が寄り添って、一緒に音楽を奏でられる吹奏楽が好きです。



各校2名ずつ集まった実行委員。学校の垣根を超え、演出からチラシ作りまで一緒にを行います。

春日井西高校 江村麻衣さん（1年）
柴田千景さん（2年）
吹奏楽の魅力は、やっぱり「一体感」！一丸となって演奏会や行事を作り上げています。部内で流行っているのは「おもしろTシャツ」を着ること！吹フェスでは、高校生ならではの迫力ある演奏をお届けします。

春日井東高校 齋藤遼さん（1年）
濱屋るいさん（2年）
部員全員が助け合って、切磋琢磨しながら頑張っています。「ポプスステージ」では、星野源さんの「ドラえもん」から、懐かしの「山口百恵メロデー」まで、幅広い年代の曲を演奏します！

春日井南高校 田中美羽さん（2年）
坂下舞さん（2年）
1年生25人、2年生24人で毎日楽しく演奏しています。みなさんでお菓子パーティーをするのが楽しみ★吹フェスでは、春日井南だけが披露する「ダンブレ」（演奏しながら踊るダンス・ブレイク）に注目ください！



第26回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル
12/23 @ 14:00~ @春日井市総合体育館
入場無料 ※上履き（スリッパ等）をご持参ください

詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**

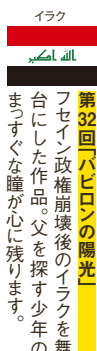
中部大学春日丘高校 福田かのんさん（2年）
上岡未咲希さん（3年）
部のモットーは「音づくりは人づくりから」。一流の高校生を目指して、日々努力しています。今年の吹フェスでは、大会以外ではあまり披露されることのない「マーチング」で、新たな春日丘をお見せします！

高蔵寺高校 原光花里さん（1年）
青木風花さん（2年）
地域の方に愛され、支えられている部です。流行っているのは、吹フェスでも披露する星野源さんの「ドラえもん」。みんなで踊っています！一人では出せない大きな音が吹奏楽の醍醐味。迫力の演奏をお楽しみに！

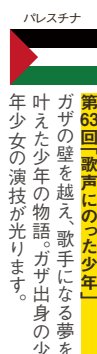
例えば「金曜ロードショー」や「日曜洋画劇場」のような、お馴染みの映画会に……。そんな思いから名付けられた「かすがいい日曜シネマ」。第71回目は、「東部地区でも！」という声にお応えして、春日井市東部市民センターで初上映。「かすがいい日曜シネマ」がこれからもたくさんの人に届くように、+aの魅力をご紹介します。

+ セレクト

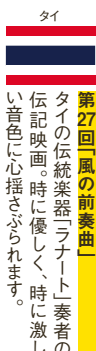
独自のテーマで、世界中の良作を上映してきました。



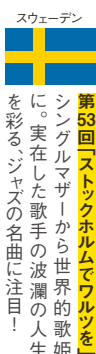
2012年7月上映



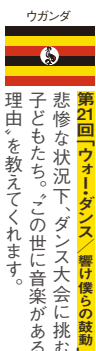
2017年9月上映



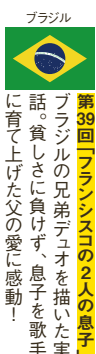
2011年9月上映



2016年1月上映



2010年9月上映



2013年9月上映

2

017年に「春日井コ
ロナシネマワールド」が

閉館し、一般向けの映画館が軒
もなくなってしまう春日井市。
市民の皆さんに、身近な場所

で良質な映画を観てもらいた
「かすがいい日曜シネマ」では、ミニ
シアター系の作品を選びずぐ

て上映しています。中心となる
のは、音楽、ダンス、絵画などの
芸術を扱った作品や、海外の文

化への理解が深まる作品です。
よく知らなかった文化・芸術に
興味を持ち、遠い国の現実を

リアルに感じたり。映画を通し
て、世界を広げてもらえるよう
に、というスタッフの願いをこめ

+ 音声ガイド

ボランティアが、映画を支えています。



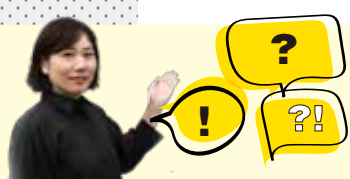
「輝ける人生」を担当
するのは、英語で、声の杖を
表すボイス・ケイン。「視覚に
障がいがある方でも、みんなと
同じシーンで笑って、泣ける。
それが目標です」と、リーダー
の堀内さん。「上映中は別の部
屋から、リアルタイムでガイド
します。字幕の外国映画では、
5〜6人で登場人物全員の
セリフを演じ分けるんです」
一本の映画の台本作りにか
かる期間は、二か月以上。分担
してセリフを書きだし、セリフ
とセリフの間に場面説明を入
れます。大切にしているのは、耳
で聴いてわかる、やさしい言葉
を使うこと。最適なガイドを行
うため、視覚障がいの会員さん

と共に議論して、練習を重ねます。
「輝ける人生」の台本作り
初日。主人公のサンドラが夫の
浮気にショックを受けるシー
ンでは、映像を止めて全員で表
情を観察します。「。虚ろな表情
かな」「悲しい表情じゃない？」
言葉からイメージするものは、
一人一人微妙に異なるため、複
数のメンバーで納得できるまで
話し合います。集中力と根気が
必要な作業ですが、活動中とは
さおり笑いが起きる明るい雰
囲気。「日曜シネマは、自分では観
ないような映画に出合えるから
楽しいですよ!」というメンバ
ーの石川さん。「視力を失った方
は、色々なことを諦めざるを得
ません。中でも映画のような娯
楽は、周りへの遠慮もあって、
一番に諦めてしまふ。そのハ
ードルを少しでも下げたいです」
もちろん、視覚障がいをお持ち
の方だけでなく「字幕を追う
のが苦手」という方にも、気軽
にご利用いただきたい音声
ガイド。ボランティアのみなさ
んが選り抜いた言葉で、映画を
聴いてみてください。



+ ミニトーク

パンフレット以上に“わかる”15分です。



あんな解説、こんな解説

いろんな角度から映画を解説するミニトーク。プロデューサーの小松による手作りのスライドには「なるほど!」がいっぱいです。



第60回「花、香る歌」

2017年3月上映

- 第19代 肅宗 (1674-1720)
- 第20代 景宗 (1720-1724)
- 第21代 英祖 (1724-1776)
- 第22代 正祖 (1776-1800)
- 第23代 純祖 (1800-1834)
- 第24代 憲宗 (1834-1849)
- 第25代 哲宗 (1849-1863)
- 第26代 高宗 (1863-1897)

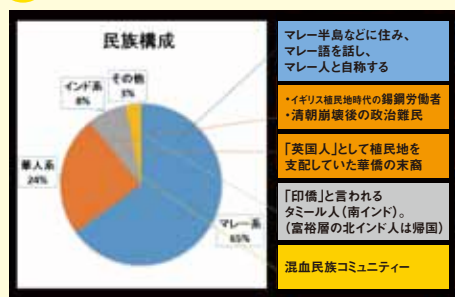


「パンソリ」(歌と太鼓によって物語を語る韓国の伝統芸能)を描いた本作。朝鮮王朝の歴代王を、人気のテレビドラマを例に解説しました。「宮廷女官チャングムの誓い」は11代中宗の時代、「トイン」は19代肅宗の時代。「花、香る歌」では、26代高宗の父、興宣大院君が登場。パンソリの愛好家として有名な人物です。



第67回「タレントタイム 優しい歌」

2018年5月上映



マレーシアの高校で行われる芸能コンテスト「タレントタイム」を描く青春映画。マレーシアは、たくさんの民族が入り混じる他民族国家です。映画の主要な登場人物も、マレー系、華人系、インド系と、民族がすべて異なります。それぞれの民族が持つ歴史的背景を知ること、登場人物たちの思いを、よりリアルに実感できます。



実際に使用している台本。映画1本1本、丁寧に作られています。



ボイス・ケインは文化フォーラム春日井で定期的に活動しています。

共に議論して、練習を重ねます。

「輝ける人生」の台本作り初日。主人公のサンドラが夫の浮気にショックを受けるシーンでは、映像を止めて全員で表情を観察します。「。虚ろな表情かな」「悲しい表情じゃない?」言葉からイメージするものは、一人一人微妙に異なるため、複数のメンバーで納得できるまで話し合います。集中力と根気が必要な作業ですが、活動中とはさおり笑いが起きる明るい雰囲気。「日曜シネマは、自分では観ないような映画に出合えるから楽しいですよ!」というメンバーの石川さん。「視力を失った方は、色々なことを諦めざるを得ません。中でも映画のような娯楽は、周りへの遠慮もあって、一番に諦めてしまふ。そのハードルを少しでも下げたいです」もちろん、視覚障がいをお持ちの方だけでなく「字幕を追うのが苦手」という方にも、気軽にご利用いただきたい音声ガイド。ボランティアのみなさんが選り抜いた言葉で、映画を聴いてみてください。

※音声ガイドの必要な方は、事前に予約下さい。

満員御礼の
人間国宝独演会

Report.339
10.13
SAT
[今回の担当レポーター]
中林由紀江



柳家小三治独演会
◎春日井市民会館

秋晴れの土曜日の午後、大勢の観客が笑いを堪能するために春日井市民会館に集いました。まずは前座の柳家三之助さんによる若々しい落語『転失気』に引き込まれ、最後にはクスッと笑ってしまいました。そして、独演会の主役は柳家小三治。落語家として3人目の人間国宝となった小三治師匠の小唄的なマクラは、まるで“もう一つの落語”のよう！ 脚本編の落語に入ったのか分からないほどの鮮やかさに、驚かされました。さすがは名人。演目『野ざらし』『粗忽長屋』では、ちょっとした小唄の粋な感じや、登場人物それぞれの台詞の絶妙な言い回しに、見ている私たちも実際に長屋にいて会話を聴いているような気持ちになりました。人間国宝のゆっくりとした動作と丁寧できれいなおじぎに感動し、日々を急ぎ過ぎている自分を反省しました。帰り際、後ろの席のご夫婦の「たまにはこうやって腹から笑えるって必要だね」という会話に、小さく賛同した私でした。

フォーラムプレス
レポーターによる
「わたしレポート」

MY REPORT

他のレポートもHP
で紹介中！→財団
スタッフDIARY



市民ボランティアが
かすがい市民文化財団の
アレコレを紹介！

弾き物の音色

南野陽子&葛西聖司
伝統芸能の魅力発見！
～にっぽんの楽器・弾き物編～

Report.332
9.29
SAT
◎春日井市民会館



[今回の担当レポーター]
小学生レポーター・田本莞奈



和楽器の中でも、弾き物と呼ばれる弦楽器。今回は、その弾き物を集めた、かすがい市民文化財団プロデュースの「伝統芸能の魅力発見！～にっぽんの楽器・弾き物編～」を観に行きました。箏、琵琶、胡弓、津軽三味線、長唄三味線が、順番に演奏されました。尺八、ピアノ、現代的なシンセサイザー、囃子、日本舞踊との共演もありました。愛知の着物の紹介や、春日井の民話朗読などもありました。司会のお二人、女優の南野陽子さんと古典芸能解説者の葛西聖司さんは、いろいろなお話をしてくださいました。弾き物を集めた“弾き物編”だからこそ、音色のちがいを楽しんだり、弾き方を観て楽しんだり、いろいろな楽しみ方があると思いました。この公演は、伝統芸能や伝統文化の活性化を願い、制作されたそうです。私も、伝統芸能や伝統文化が好きです。これからも、大切にしていきたいです。いろいろな楽器などを観たり聴いたりすることもでき、よかったです。楽しかったです。



第71回
かすがい日曜シネマ
KASUGAI 71 CINEMA
2019/1/27(日)13:30～@春日井市東部市民センター

「輝ける人生」
2019/1/27(日)13:30～@春日井市東部市民センター

2017年 / イギリス映画 / 114分

詳細情報は、裏表紙で Ticket Guide



©Finding Your Feet Limited 2017

何歳になっても、「本当の幸せ」を追いかけて！

平均年齢63歳のシニアキャストたちが、いきいきとしたダンスと満載のジョークで「自分の気持ちに素直に生きよう」と語りかける本作。私の今年のナンバーワンです！

主人公のサンドラは、35年連れ添った夫と親友との浮気現場を目撃。傷心で姉のビフを訪ねます。プライド高く生きてきたサンドラは、体裁なんてお構いなしのビフや、彼女の仲間たちとは違い、自分の気持ちに素直になれなくなっていました。そんなサンドラの心をくすぐったのは、若き日に打ち込んだダンス、個々の事情を抱えつつも楽しく気ままに生活する仲間たち、そして、新しい恋(！)。サンドラの表情や言動が徐々に明るく積極的に変化していく様子は、ポジティブな気持ちを促してくれます。

年齢は関係ない！と自分が輝ける人生の手がかりを見つけ、それに向かつて駆け出したサンドラ。彼女の明るい笑顔が、新年の抱負を掲げた私たちの背中を、きっと強く押してくれそうです。

COMIC × CINEMA
vol.28
「輝くおばあちゃん」を描いたマンガ

新たな世界に足を踏み入れる、輝くおばあちゃんの漫画をご紹介します。

傘寿まり子
©おさわゆき / 講談社

メタモルフォーゼの縁側
©鶴谷香央理 / KADOKAWA

75歳で出会った漫画は…
こちらの漫画も夫に先立たれた女性のお話。75歳の市野井雪は、自宅で書道教室を営んでいます。久しぶりに寄った書店で、絵に惹かれ漫画を購入。その内容はBL(ボーイズラブ)でした。続きが気になって声を掛けた書店員のうららと仲良くなり、作者に会うため、とうとう同人誌即売会へ。いくつになっても、何かにときめける人生は素敵です！

たくましく現代社会の波に乗る
夫に先立たれ、息子夫婦、孫家族と同居する80歳の作家まり子は、家に居場所が無いと感じ、家出をすることに。しかし高齢のまり子に貸してくれる部屋は無く、漫画喫茶で暮らし始めます。途中で捨て猫のクロを拾い、隠しながらの生活に。しかし漫画喫茶には作家の資料となる本や漫画が山ほどあることに気が付いて…。今年度の講談社漫画賞の一般部門を受賞した本作は、現代の高齢者問題を描き、中高年層に支持される漫画として注目されています。オンラインゲームやWeb配信など、高齢者にはハードルが高いと思われるところに、果敢に挑んでいくまり子。困難に立ち向かう彼女の姿に、人生まだまだだーと勇気づけられる人も多いのではないだろうか。

1 どこで情報誌FORUM PRESSを入手されましたか？

2 今回のFORUM PRESSで、面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐ P.1 あのひと、春日井と「春日井児童合唱団 奥村艶子」
☐ P.2-3 “あの時” 出会った私たち もう、写真に夢中！
☐ P.4 7校250人が作る「吹奏楽フェスティバル」
☐ P.5 人形劇フェスティバルを支える「中部大学すくすく隊」
☐ P.6-7 「かすがい日曜シネマ」の映画+“α”
☐ P.8 このマンガを読め！vol.28
「輝くおばあちゃん」を描いたマンガ
わたしレポート「伝統芸能の魅力発見！」
「柳家小三治独演会」
☐ P.9 提携ショップ「リル カフェ&キッチン」
☐ P.10 校歌は地域をうたうvol.37
☐ P.11 愛知県立春日井工業高等学校
インフォメーション
☐ P.12-13

3 あなたの2018年のナンバー1を教えてください
(本、映画、食べ物…なんでもOKです！)

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

🎁 ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2018/12/28(金)必着

- ☐ ①かすがい日曜シネマ「輝ける人生」ヘアチケット
☐ ②「演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト」演劇公演ヘアチケット
☐ ③コロナワールド映画鑑賞ヘアチケット

FORUM PRESS 89号
読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。

回答者プレゼント
抽選で次の1-3のいずれかをプレゼント!!

- 1 かすがい日曜シネマ「輝ける人生」ヘアチケット
2019/1/27(日)13:30～
2 「演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト」演劇公演ヘアチケット
2019/2/10(日)
3 コロナワールド映画鑑賞ヘアチケット

回答者プレゼントの応募締切は、
2018/12/28(金)必着

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は1月上旬の予定です

ものづくりは“チームワーク”

「限りなき技術の進みにさきがけて ともに行くべく」と歌われる、春日井工業高校の校歌。4番に登場する庄内川沿いの広々とした環境で、機械科・電子機械科・電気科・電子工学科の生徒たちが専門技術を学んでいます。授業だけでなく、行事や部活動も“ものづくり”に欠かせないチームワークを学ぶ大切な場。体育祭では毎年、機械と電気、両分野の技術を組み合わせた「動く応援マスコット」を製作しています。複雑な動きを見せるマスコットは、春日井まつりのパレードにも登場！子どもたちから大人気です。



毎年異なるキャラクターをデザインしたマスコット。

走る！工業女子

同校の全校生徒813名のうち、女子は16名。数は少ないですが、先頭立って頑張る“工業女子”の姿が目立っています。機械科3年の武藤桜さんは、EVカー（電気自動車）を製作するチームのリーダー。「ネジを削ったり、地道な作業をしていると気が遠くなります。でも、それぞれの部品が車という形になり、実際に走ったときは本当に嬉しいです」とニコリ。EVカーの性能を競う大会



「小さい頃から作ることが好きでした」という武藤さん

では、自らドライバーとしてハンドルを握ります。自分の名前と同じ桜色の「轟号」に乗って走る武藤さんの活躍が楽しみです。

一、見晴るかす 伊吹の嶺に
雪消えて 野は緑なり
若き日の 今證えん
ああ 我らの 春日井工業高校

校歌 作詞 三浦三夫
作曲 竹本正俊



四、水清き 庄内の川
流るるは 永遠の如と
思惟ふかく つねに究めん
ああ 我らの 春日井工業高校

ああ 我らの 春日井工業高校

三、限りなき 技術の進みに

さきがけて ともに行くべく

ああ 我らの 春日井工業高校

理想追い ただに進まん

二、新しき 時代に向き

拓くべき 未知の栄え

ああ 我らの 春日井工業高校

今月のお客様

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地から、いろんなお客様がいらっやいます。



春日井市より／梶田夕貴さん（春日井高校3年）

第70回道風展・学生条幅の部にて、「文部科学大臣賞」を受賞した梶田夕貴さん。開会式では、代表してテープカットを行いました。「嬉しさと驚きでいっぱいです。太い字から細い字へのメリハリを意識して書きました。4歳から始めた書、これからも続けていきます」



名古屋市より／タクマさん（マジシャン）

春日井広報大使のマジシャン・タクマさんが、文化フォーラム春日井・視聴覚ホールにて、初の一門会を開催しました。「子どもからお年寄りまで、みんなで楽しめるのがマジックの魅力です。春日井のお客様はファミリー層が多く、ウェルカムな空気が嬉しいです！」

vol.26

FORUM PRESS 88号アンケートより お題「わたしのこだわり」

●良い本を読んで、それが映画化されたら観にいく／50代♀●コーヒーの中にハチミツを入れて飲む／20代♂●年賀状は手書きで！／40代♀●LIVEや演劇などは現場で生が良い／50代♂●なるべく手作りを食べる／20代♀●買い物や近場に出かけるときは自転車をつかうようにしています／40代♀●自然とつながること（森の散策、野草料理、発酵食品、マクロ撮影）／50代♀●ぬか床／60代♂●お茶は茶葉で、急須を使って入れるようにしています／70代♀●毎朝仏壇の前で、家内安全、世の中が平穏無事であることを祈ることです／80代♂●こだわりをもたないことです／60代♂

（受取人）

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行



フリガナ	お名前	歳
〒	都道府県	市郡
ご住所		
お電話	会員番号 P	DM送付希望 ☐

※友の会PiPiに入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。



2018年10月5日に開店1周年を迎えた「Lir Cafe&Kitchen」。温かみのあるアンティーク調の家具にドライフラワー。女性スタッフ二人の好きなものを集めた、ほっと落ち着く空間です。メニューは全て「見た目も良く、お腹もいっぱいになること」にこだわって、手作りしています。プレート、カレー、パスタから選べるランチは、つい写真に撮りたくなるほど彩り豊か。野菜たっぷり、バランスもばっちりです。ときどき登場する絶品ハンバーグはぜひご賞味を！お昼時は混雑するので、予約しておく目安です。スイーツは「最後の一口まで、美味しく食べられるように」と、甘すぎない味わい。おすすめは、季節のフルーツタルト。旬のフルーツが贅沢に使われています。

料金受取人私郵便
春日井局
承 認
8022

郵便はがき
4868790
366



セントラル愛知交響楽団 第166回定期演奏会 ～甘美な情感をたたえる旋律～

様々なジャンルで活躍するサクソ奏者の須川展也をソリストに迎え、普段はあまり演奏されることのない隠れた名曲を演奏します。オーケストラとサクソの協演をお楽しみください。

2019/1/24(木) 18:45～
@愛知県芸術劇場コンサートホール
[出演]レオシュ・スワロフスキー(指揮)、須川展也(サクソフォン) [演奏予定曲]シャブリエ:狂詩曲「スペイン」、ファジル・サイ:アルト・サクソフォンと管弦楽のための〈バラード〉ほか[料金]A席¥4,500、B席¥3,500、C席¥2,500、学生(座席指定不可、指定の場合は一般価格の半額)¥1,000●全席指定、未就学児入場不可 [主催・問合せ]セントラル愛知交響楽団 ☎052-581-3851 <http://www.caso.jp>

施設の
魅力
再発見!

電子レンジ&
ケトルで、
あったかい
「楽屋ごはん」
イラスト=スタッフ 森田完幸



春日井市民会館を利用する方が、長い時間を過ごす「楽屋」。
市民会館には、大小さまざまな楽屋が8部屋あります。本番に備えて休憩したり、食事をとったり…。楽屋で過ごす時間を快適なものにいただけるよう、1階と2階の楽屋共用部に、電子レンジとケトルを設置しました。市民会館をご利用の方は、無料で自由にお使いいただけます。お弁当を温めたり、ホットドリンクやスープを作ったり、おいしい「楽屋ごはん」で、本番前にパワーチャージしてくださいね!



文化フォーラム春日井 年末年始の営業のお知らせ

●年末年始休館期間
2018/12/29(土)～2019/1/3(木)
●施設の初日受付
2019/1/4(金) 9:00～ 視聴覚ホール、会議室AB、文化活動室、和室AB(2019年7月分)、春日井市民会館(2020年1月分)
●チケット販売窓口(文化情報プラザ)
年内最終営業:12/28(金) 18:00まで
年始営業開始:2019/1/4(金) 9:00から
※チケットのWeb予約は、年末年始に関わらずご利用いただけます。
2018年も残りわずか。来年も、楽しいイベントを多数ご紹介していきます。どうぞよろしくお願いいたします!



春日井市民会館 改修工事のため休館します

音響・照明設備等の改修工事のため、春日井市民会館は、下記の期間休館いたします。
2018/12/10(月)～2019/3/22(金)
なお、上記の改修期間中は、春日井市民会館の事務室も閉鎖します。春日井市民会館へのご連絡は、下記までお願いいたします。
[窓口]文化フォーラム春日井2階・事務室
※施設の利用申請や初日受付、ご相談もこちらで対応します。
[電話]0568-85-6868
[FAX]0568-82-0213
休館期間中は、ご不便をおかけいたしますが、ご理解くださるようお願いいたします。



無料 市制75周年記念 第38回 春日井市短詩型文学祭

限られた字数で感動を表現する「短詩型文学」。今年で38回目を迎える「短詩型文学祭」には、「短歌」「俳句」「川柳」「狂俳」「詩」の5部門に、多くの力作が寄せられました。子どもたちの素直でみずみずしい作品、大人たちの人生の深みを感じさせる作品。きっと、あなたの心に響く作品が見つかるはず。展覧会に合わせて、入選作品を集めた作品集も販売。詳細は文化財団のHPをご覧ください。
2019/1/26(土)～2/11(月・祝)
※1/28、2/4休館 9:00～17:00(最終日は16:00まで) @文化フォーラム春日井・交流アトリウム



まちかどコンサート ～クラシックの街「春日井」をめざして～ [TOM春日井公演]～クラシックから演歌まで～

ソプラノ、テノール、ヴァイオリン、ピアノの4人組「TOM」が、クラシックから演歌まで、多彩な名曲をお届けします!
12/21(金) 13:30～15:00
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[演奏予定曲]アヴェマリア、ハレルヤ、そりすべり、恋人よ、雪國 ほか
[料金]¥1,500(当日券¥2,000)●全自由席、未就学児入場不可 [チケット取扱い]文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ [問合せ]春日井市文化・生涯学習課 ☎0568-85-6079(チケットについては、コンサートグループ「花の詩」和田 ☎090-1783-2711)



「のだめ音楽会」 100回公演に向けて全国ツアー中!!

かすがい市民文化財団プロデュースのクラシックコンサート「茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会」。2006年の初演以来、全国各地で演奏を続けてきました。2018年も、東京都調布市、兵庫県西宮市、埼玉県川越市にて全国ツアーを実施!映像のオペレーションや舞台監督として、毎回、春日井のスタッフが各地の劇場に同行しています。
2019年1/12(土)には、長野県上田市のサントミュージゼにて97回公演を開催。記念すべき100回公演は、2019年6月、春日井市民会館で開催予定です!詳細が決まり次第、お知らせします。お楽しみに★

●茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会 上田公演

2019/1/12(土) 15:00@サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)大ホール
[問合せ]サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター) ☎0268-27-2000



▲全国ツアーにはかならずマングースさんがお供します。

◀9/22、ウェスタ川越での川越公演では、二ノ宮知子先生からお花が届けました!

自分史の小屋

旬の情報を紹介します! Vol.8

演劇×自分史 カスガイ創造プロジェクト 2年目始動!

「演劇をつかって自分史で遊ぶ!」をキーワードに、俳優・演出家の有門正太郎さんと公募で集まった市民のみなさんが演劇を創作する3年のプロジェクト。
2年目の今年は、10代から70代までの個性豊かな19人が集まりました。
本番ではどんな作品が出来上がるのか、ぜひその眼で目撃してください!
2019/2/10(日) @文化フォーラム春日井・視聴覚ホール (有料)

★ちょっと見せます! 稽古場レポート



10/11(木) 稽古初日
「新しいことにチャレンジしたい」「過去の自分を掘り下げたい」など、応募動機も十人十色なメンバーの初顔合わせ。“名前順”“誕生日順”に席替えをしたり、部屋にあるいろんな「形」や「色」を探したり。身体を動かすゲームをするうちに会話も弾み、打ち解けた雰囲気になっていました!



10/12(金) 稽古2日目
前日に出された2つのお題「生きてきた中でみんなが経験していないようなこと」「青春時代の話」を1人ずつ発表しました。「アイドルに会いたい一心で東京まで夜行バスで行った」「旅行の後、丸2日間寝ていた」…。みなさんの意外な一面が見える“濃い”エピソードに、会場は大盛り上がりでした。



チケット購入方法

WEB

かすがい市民文化財団ホームページ内
「オンラインチケットの予約・購入」から予約

文化はかすがい

検索

●Web会員登録(無料)が必要、PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン
●チケット引取は [窓口](#) [セブンイレブン](#) [代引](#) から選べます。

TEL

電話で予約
●一般の方 (9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)
☎0568-85-6868
●PiPi会員 (PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)
☎0568-85-6078
●チケット引取は [窓口](#) [セブンイレブン](#) [代引](#) から選べます。

窓口

窓口で直接購入
●文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
(休館日を除く9:00~18:00)
●春日井市東部市民センター窓口
(年末年始を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

ぴあ

チケットぴあで予約・購入
●電話予約 / ☎0570-02-9999
●直接購入 / チケットぴあ窓口もしくは端末にて
※公演ごとのPコードをご確認ください。
※PiPi会員割引はご利用いただけません。

etc

その他プレイガイド
※ローソンチケット、セブンチケット、ファミポート、名鉄ホールチケットセンターなど、各プレイガイドで販売する公演もございます。販売対象は各公演情報をご確認ください。

窓口購入以外のチケット引取方法

セブンイレブン

お近くのセブンイレブン店頭で引取
※チケット代金の他に、決済手数料(1件につき¥162)と
発券手数料(チケット1枚につき¥108)が別途必要

代引

郵便局「代金引換サービス」でご自宅に郵送
※チケット代金の他に、代金引換手数料(¥500)が別途必要

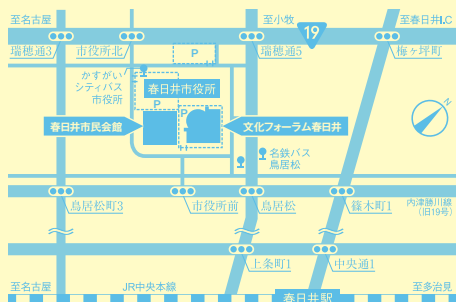
※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかけ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※支払・引取方法によって各種手数料がかかります。※予約済・購入済チケットのキャンセル・払い戻しはできません。※前売り完売の場合、当日券の販売はありません。

青少年鑑賞
サポートプログラム

●対象者は優待価格¥500でチケットをご購入いただけます。
●受付は各公演の一般発売日10:00より。詳しくは財団HPへ。

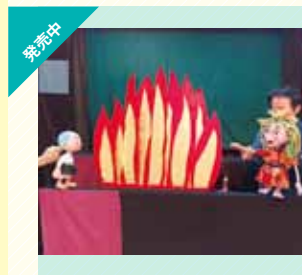
友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!
チケット先行申込 / 割引価格 / 最新情報を郵送 / etc
年会費:レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000
ご入会・更新は財団HP「友の会PiPi」からどうぞ。24時間受付中!

文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館
www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央線
「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩20分
・無料レンタサイクル5分
(日・祝休み)
かすがいシティバスで
お越しの方
・「市役所」下車すぐ
※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関
や乗合せをご利用ください。



21thかすがい人形劇 フェスティバル

12/9(日) 10:00~ 14:00~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール、
交流アトリウム
【料金】●おとな:前売券¥1,000、当日券
¥1,200、一日券¥1,700 ●こども(3歳以上小
学生以下):前売券¥500、当日券¥600、一
日券¥800 ●PiPi会員は各料金の一割引き
●全自由席

文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ etc



あの時決まった写真展

12/14(金)~24(日) 10:00~17:00
(12/17(日)休館、最終日は16:00まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー
【料金】入場無料



第26回春日井市高等学校 吹奏楽フェスティバル

12/23(日) 14:00~
@春日井市総合体育館(春日井市鷹来町
4196-3)
【料金】入場無料 ●駐車場650台(無料・温
水プールと共用)、バス4台、身障者用11台
(総合体育館3台、温水プール8台)を含む
※上履き(スリッパ等)をご持参ください。



とっておきの クリスマスコンサート2018

12/23(日) 17:30~
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム
【料金】入場無料



第4回ワンコインコンサート 「Shiki's Friends」

2019/1/26(土) 10:30~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
【料金】●¥500 (PiPi会員同額) ●0歳から入
場可、3歳以上有料 ●全自由席、当日券同
額 ※当日券は、9:30より会場入口にて販売
いたします。

文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ



第71回かすがい日曜シネマ 「輝ける人生」

2019/1/27(日) 13:30~
@春日井市東部市民センター
【料金】●¥800 (当日券¥1,000) ●PiPi会員
¥700 (当日券同額) ●全席指定、未就学児
入場不可

WEB TEL 窓口

©Finding Your Feet Limited 2017